

**AGC株式会社**

**AGC**

2022年9月9日

Your Dreams, Our Challenge

- **会社概要** P.3
- **長期経営戦略** P.14
- **2030年のありたい姿実現に向けた  
事業ポートフォリオ変革** P.19
- **戦略事業の取り組み** P.24
- **今期業績予想と株主還元** P.36

# 会社概要

会社名	A G C株式会社
証券コード	5201
創立	1907年 9月8日
代表取締役	平井 良典
資本金	909億円*
連結売上高	1兆6,974億円*
連結従業員数	55,999人*
連結子会社数	206社（うち海外169社）*

代表取締役  
社長執行役員・CEO  
平井 良典



## ～ 株主XET ～

- 決算期 12月31日
- 定時株主総会 毎年3月
- 基準日
  - 定時株主総会 12月31日
  - 期末配当 12月31日
  - 中間配当 6月30日
- 株主名簿管理人  
三菱UFJ信託銀行(株)
- 単元株式数 100株
- 発行済株式総数 227,441,381株

会社紹介の動画をご覧ください。

**AGC**

Your Dreams, Our Challenge

1907年（明治40年）岩崎俊彌が旭硝子創業



## 創業の精神

**“易きになじまず難きにつく”**

『人がやっていない事業は他にいくらでもあるが、やる以上は国のためになること、この国に暮らす人のためになることをやり遂げたい。それが私にとっての板ガラスの製造だ。』

- AGCグループ内で共有すべきビジョンを2002年に制定\*
- “Look Beyond”こそが私たちのサステナビリティ経営の基盤



## ■ 時代の変化に合わせて、必要な素材・ソリューションを提供



建設ラッシュ



モータリゼーション



テレビ時代の到来



環境配慮型事業・商品の拡大



ITの進化



IoT時代の本格到来



5G通信開始

1907  
年

1910  
年代

1950  
年代

1970  
年代

1990  
年代

2000  
年代

2010  
年代

2020  
年代



耐火煉瓦製造開始  
ソーダ灰製造開始



自動車用ガラス事業開始



イオン交換膜開発に成功



LCD用無アルカリガラス事業開始



デジカメ向け色調補正用フィルター事業開始



スマホ用化学強化ガラス事業開始



EUVマスクブランクス事業開始



旭硝子創業板ガラス事業開始



ブラウン管用ガラスバルブ事業開始

代替フロンAK-225生産開始

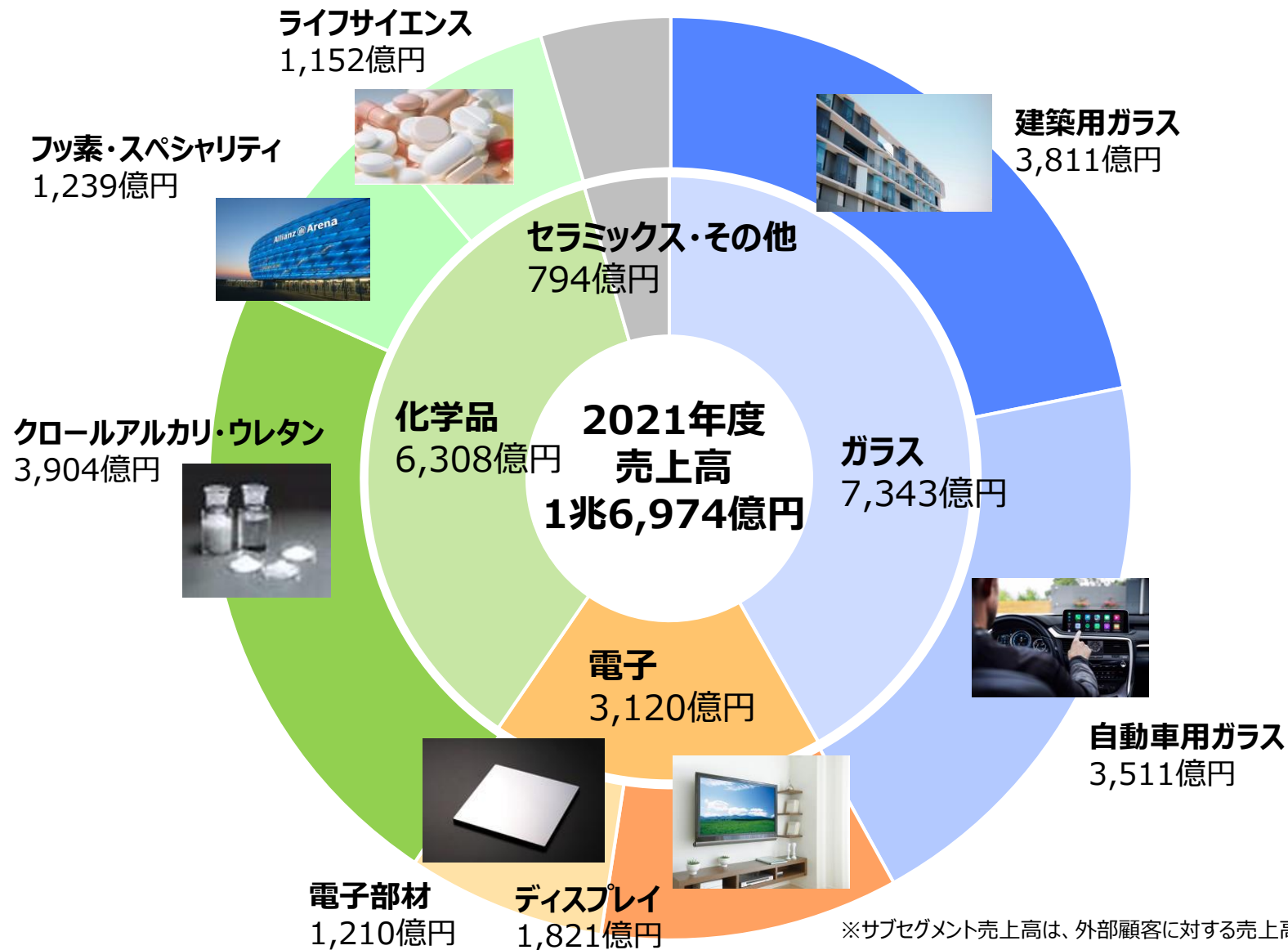


医農薬中間体受託生産事業開始



窓を基地局化するガラスアンテナを開発





## 30を超える国と地域で事業を展開 海外売上高比率は約7割、海外子会社従業員比率は約8割

売上高：1兆6,974億円 営業利益：2,062億円 グループ従業員数 約56,000名

(2021年12月期)

### ヨーロッパ

売上高：3,980億円  
営業利益：375億円  
従業員数：約17,000名

- ・建築用ガラス
- ・自動車用ガラス
- ・フッ素
- ・ライフサイエンス

### 日本・アジア

売上高：11,244億円  
営業利益：1,986億円  
従業員数：約34,500名

- ・建築用ガラス
- ・自動車用ガラス
- ・ディスプレイ用ガラス
- ・電子部材
- ・クロールアルカリ・ウレタン
- ・フッ素・スペシャリティ
- ・ライフサイエンス
- ・セラミックス

### アメリカ

売上高：1,750億円  
営業利益：100億円  
従業員数：約4,500名

- ・建築用ガラス
- ・自動車用ガラス
- ・電子部材
- ・フッ素
- ・ライフサイエンス

※地域別売上及び利益は、消去、地域共通費用控除前の数字であるため、各地域別売上及び利益の合計は全社売上及び利益とは一致しません

多くの製品で世界トップクラスのシェアを持つ

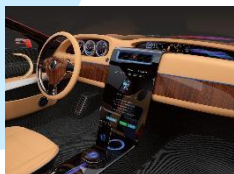
フロート板ガラス  
世界トップシェア



自動車用ガラス  
世界トップシェア



車載ディスプレイ用  
カバーガラス  
世界 No.1



TFT液晶/有機EL用  
ガラス基板  
世界 No.2



電子機器用超薄板  
ソーダライムガラス  
世界 No.1



苛性ソーダ  
塩化ビニル樹脂  
東南アジア No.1

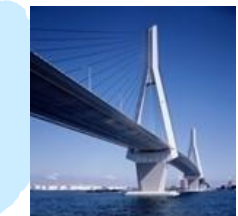


(原料となる塩の山)

ETFE樹脂  
(フッ素樹脂)  
世界 No.1

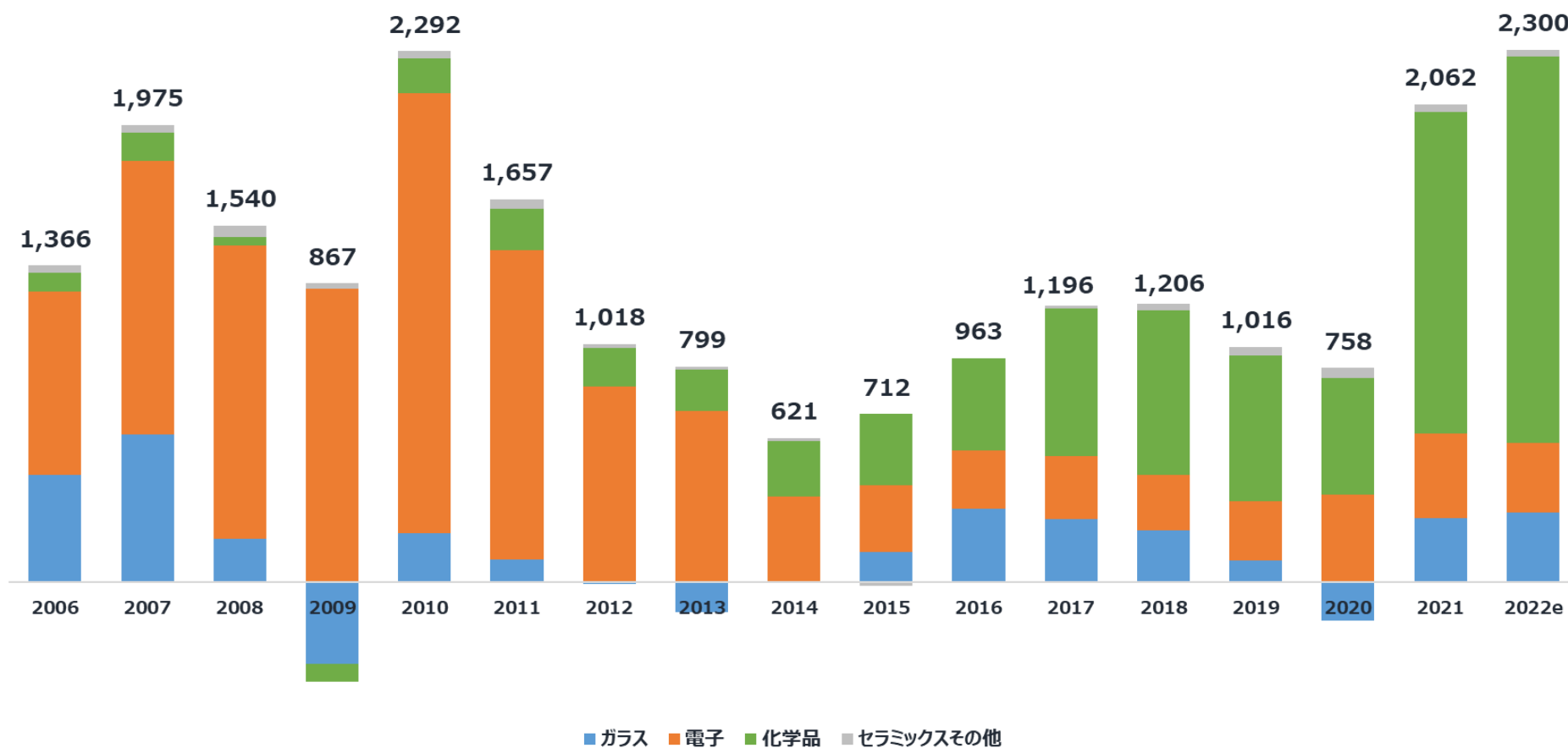










現場塗装塗料用  
フッ素樹脂  
世界 No.1



※2022年1月時点当社推定

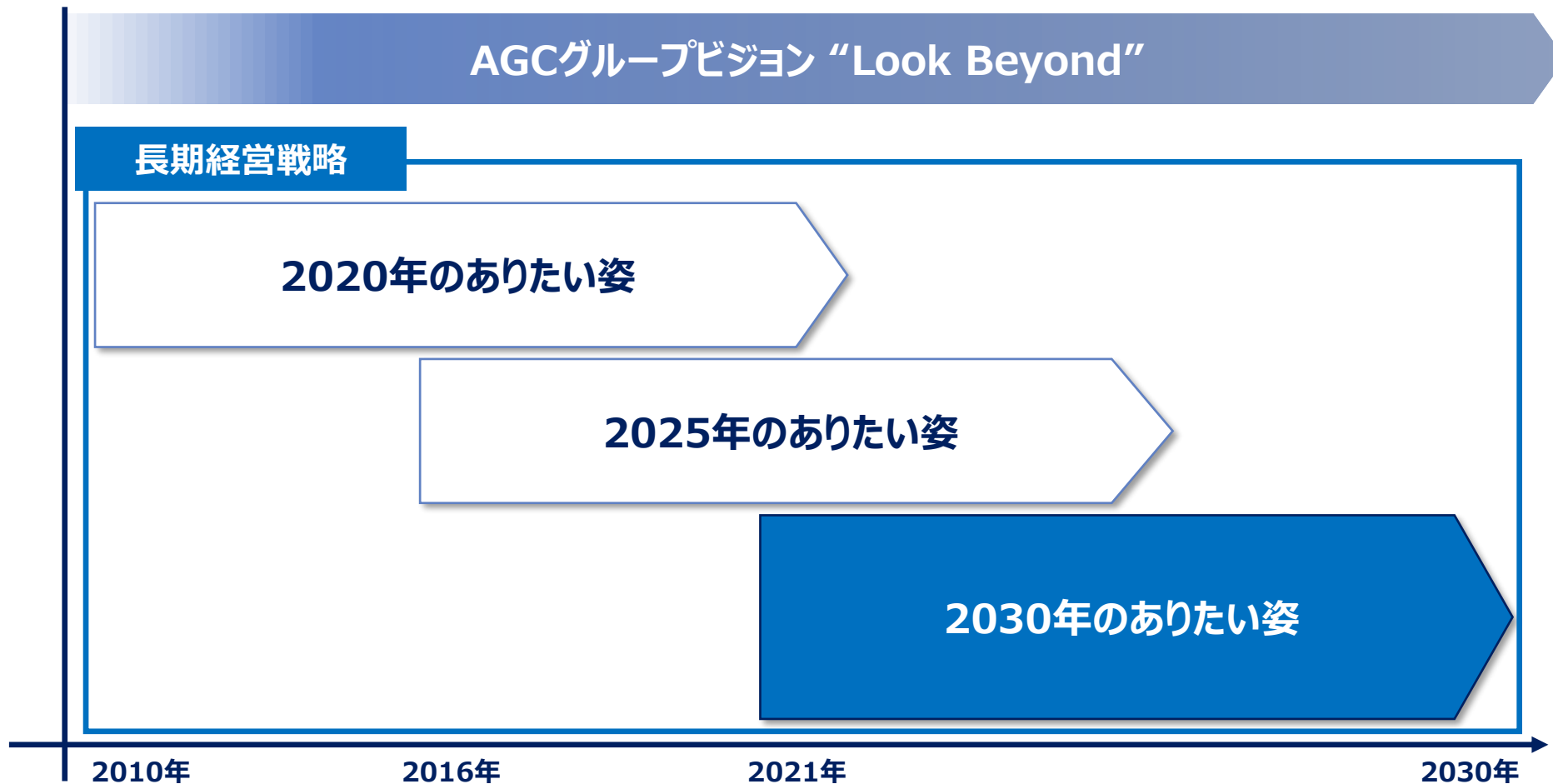
## セグメント別営業利益推移（億円）



FTSE4Good Index Seriesに選定	
FTSE Blossom Japan Indexに選定	
CDP Climate Change A- 評価	
「第5回日経スマートワーク経営調査」4星の格付けを獲得	
女性活躍推進に優れた企業を選定する「なでしこ銘柄」に昨年選定	
「健康経営優良法人2022ホワイト500」に選定	
EcoVadisサプライヤー評価で最高ランクを取得 「PLATINUM」：鹿島工場、AGC Pharma Chemicals Europe社 他国内外複数拠点で高評価	  
Derwent Top 100 グローバル・イノベーター 2022に選定	
「DX銘柄2022」に選定	

# 長期経営戦略

- グループビジョン “Look Beyond”のもと、10年後を見据えた長期経営戦略を策定し、持続的な企業価値向上に取り組む



## ■ 社会的価値と経済的価値の両立により成長

独自の素材・ソリューションの提供を通じて  
サステナブルな社会の実現に貢献するとともに  
継続的に成長・進化する  
エクセレントカンパニーでありたい

企業価値向上

社会的価値

5つの社会的価値  
の創出

サステナビリティ経営の推進

経済的価値

安定的に  
ROE **10%**以上

事業ポートフォリオ変革





# AGCグループが創出したい経済的価値

- 2030年には戦略事業の営業利益を過半とする
- 継続的に成長・進化し、安定的にROE 10%以上を達成していく

		2021年 (実績)	2023年	2025年	2030年	...	2050年
経済的価値	営業利益	2,062億円	2,300億円	2,500億円	3,000億円		
	戦略事業 営業利益	538億円	800億円	1,000億円	1,500億円		
	EBITDA*	3,729億円	4,330億円	4,900億円			
	ROE	10%	安定的に10%以上				
	D/E比率	0.41	0.5以下				

\* EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

## ■ 社会的課題の解決に向け、事業活動を通じた5つの社会的価値を創出

安全・快適な都市インフラ  
の実現への貢献



建築用Low-Eガラス



自動車用UVカットガラス



塩化ビニル樹脂

安心・健康な暮らしの  
実現への貢献



医薬品（中間体・原体）



農薬（中間体・原体）



農業温室ハウス用フィルム

健全・安心な社会の  
維持への貢献



地域社会との関係



周辺環境への配慮



サプライチェーンの人権

公正・安全な働く場の  
創出への貢献



職場環境の安全



多様性



従業員エンゲージメント

持続可能な地球環境の  
実現への貢献



気候変動問題への対応



資源の有効利用

# 2030年のありたい姿実現に向けた 事業ポートフォリオ変革

## 全社戦略

コア事業と戦略事業を両輪として、最適な事業ポートフォリオへの転換を図り、  
継続的に経済的・社会的価値を創出

### コア事業

各事業の競争力を高め、強固で  
長期安定的な収益基盤を構築



建築用ガラス



自動車用ガラス  
(既存)



ディスプレイ



クロールアルカリ・  
ウレタン



フッ素・スペシャリティ



セラミックス

### 戦略事業

高成長分野において、自社の強みを活かし、  
将来の柱となる高収益事業を創出・拡大



エレクトロニクス



ライフサイエンス



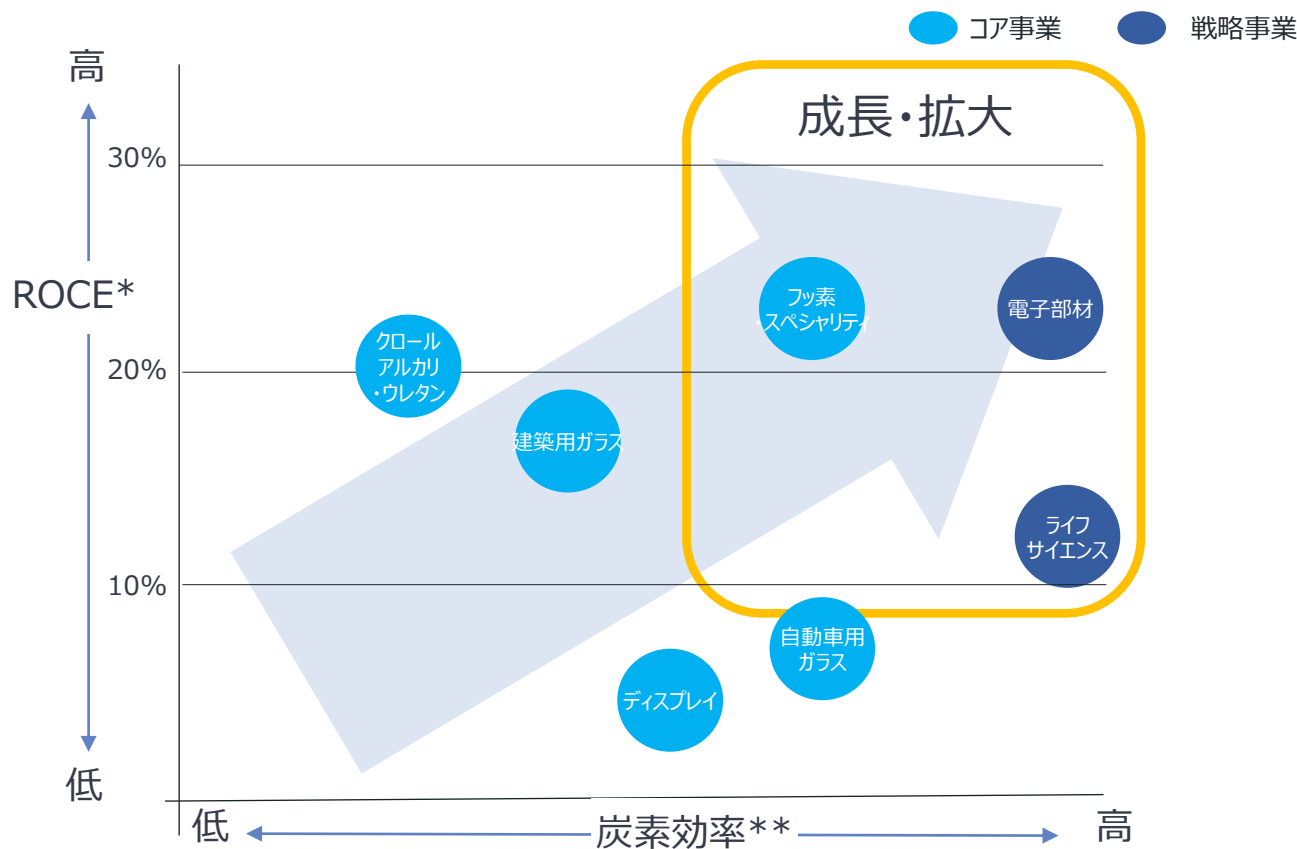
モビリティ

- 両利きの経営の推進により、市況変動に強く、資産効率・成長性・炭素効率の高い事業ポートフォリオの構築を目指す

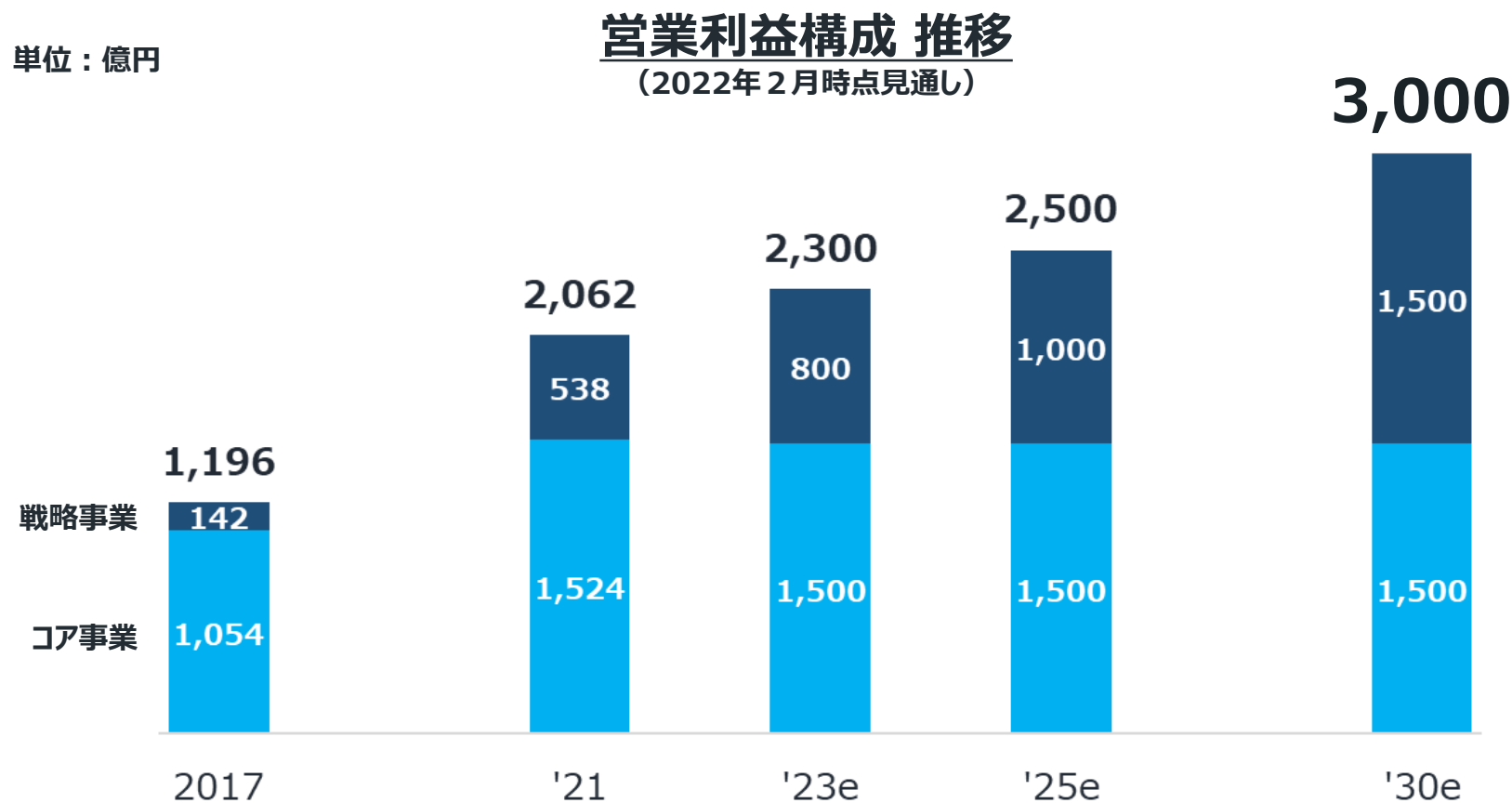


- 炭素効率、資産効率の高い戦略事業を拡大するとともにその他の事業の炭素効率・資産効率を高める

## 事業ポートフォリオの方向性



- コア事業を長期安定的な収益基盤に
- 戦略事業は引き続き伸長させ、2030年連結営業利益に占める割合を過半に



# 戦略事業の取り組み



## 【マクロ環境の変化】

IoT時代の到来  
交通インフラの進化  
新たなエコシステムの構築

長寿命化  
世界人口の増加  
安全・安心・快適の追求



### モビリティ

つながる車／自動運転  
情報表示の進化  
輸送機器の更なる軽量化

### エレクトロニクス

IoT/AI時代の到来  
次世代高速通信／自動運転  
新デバイスの普及

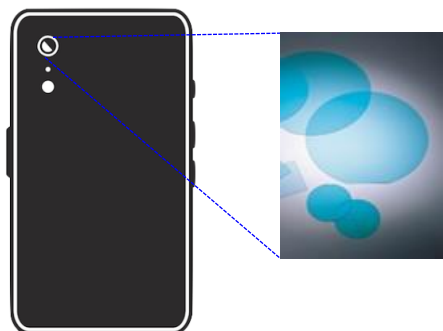
### ライフサイエンス

安心・安全な治療  
長寿命化  
世界人口の増加

## 戦略事業

## スマートフォン/半導体製造プロセス用部材 に加え、5G対応部材も展開

### スマートフォンカメラ用 赤外線吸収ガラスフィルター



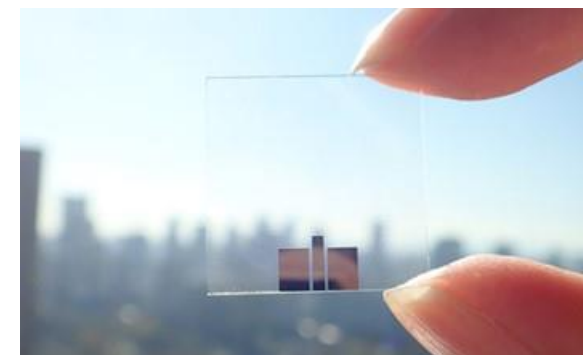
・スマートフォンカメラの高画質化に貢献

### EUV露光用 フォトマスクブランクス

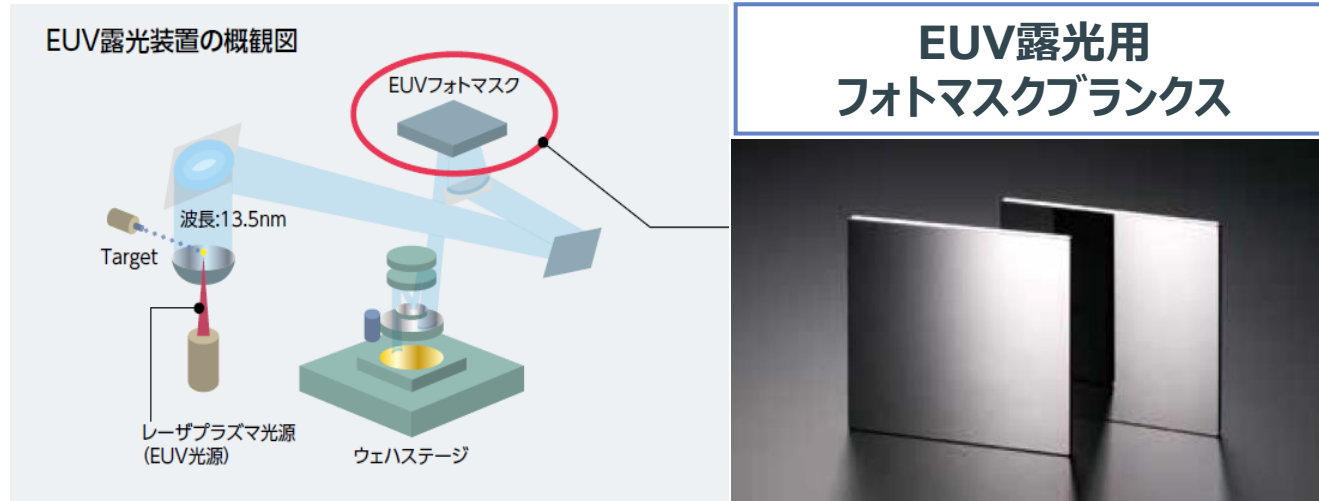


・15年の開発期間を要した  
次世代半導体製造プロセス部材

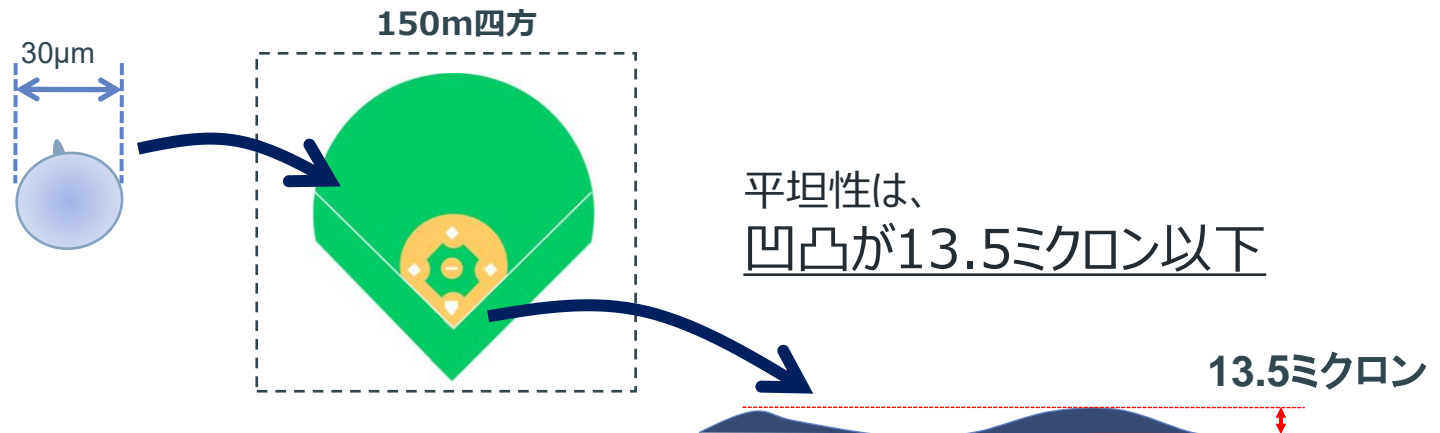
### 5G対応合成石英アンテナ



・透明化することで、視認エリアでも、  
美観や景観を損なわない

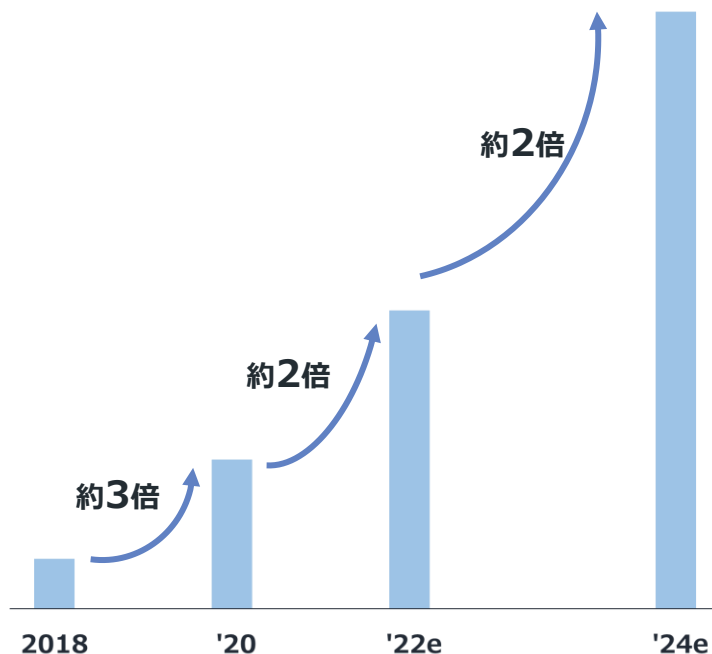


許容される欠点レベルは、野球場程の敷地に、スギ花粉が3個以下



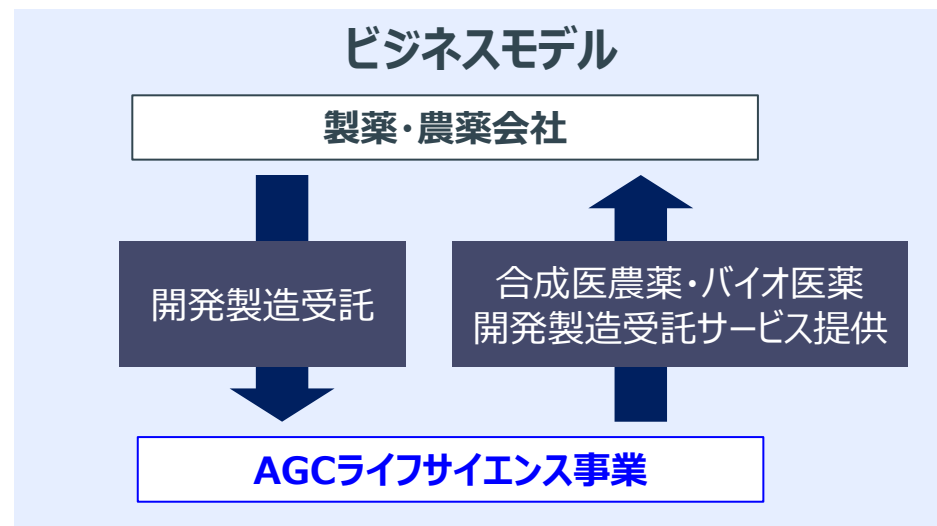
- EUVマスクブランクスはロジックに加えメモリーでも採用が増加
- 急拡大するマスクブランクス需要に確実に対応し生産能力を増強
- 24年に生産能力は現在の約2倍になる予定

## EUVマスクブランクス能力増強推移



EUVマスクブランクスを生産する本宮工場

## 臨床試験から商業生産までの 医薬品原薬を開発製造受託



## 合成医農薬・バイオ医薬の開発製造受託

### 製薬会社

#### ①有効成分の開発



### CDMO事業※

#### ②生産プロセス開発



#### ③治験薬製造



#### ④商用医薬品製造



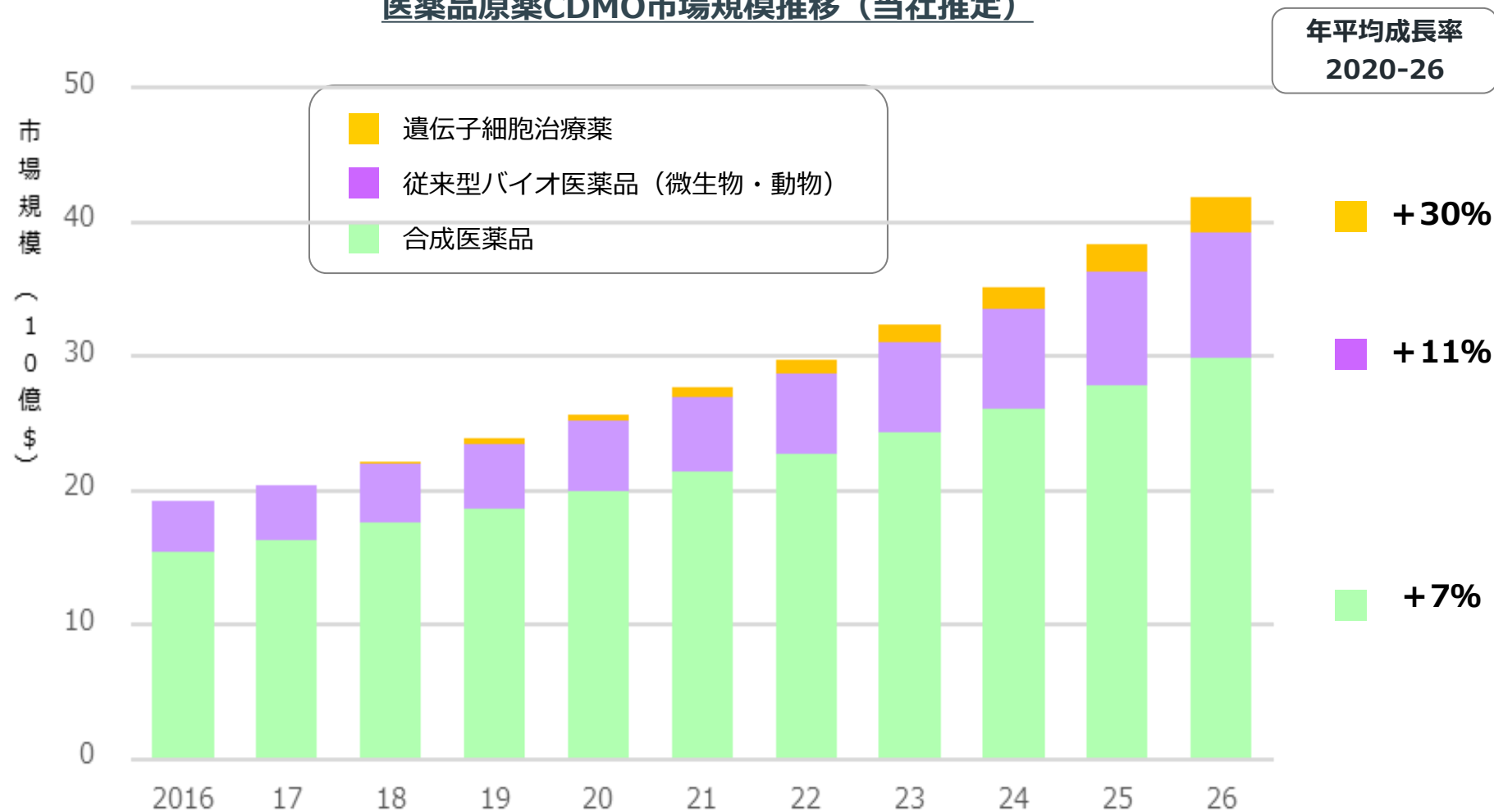
# 戦略事業：ライフサイエンス

- ▶ 日本を主要拠点とする数少ないグローバルCDMOとして、  
日米欧3極の高いレベルのcGMP生産体制のもと、治験から商用まで  
化学合成/微生物/動物細胞/pDNA/遺伝子細胞治療など幅広いサービスを展開




- 外注増加の製薬業界の動きを受けて、A G C が取組むCDMO市場も着実に拡大

医薬品原薬CDMO市場規模推移（当社推定）



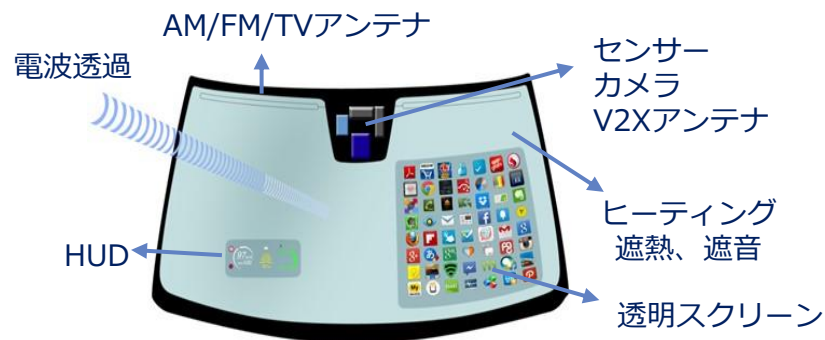
# (ご参考) 新型コロナウイルス感染症関連の受託

社外発表 時期	受託元企業	発表内容	
2020年 5月 14日	AdaptVac社 (デンマーク)	ワクチン候補の製造を受託	
2020年 5月 14日	CytoDyn社 (アメリカ)	当社が受託する治療薬候補「レロンリマブ」 米国での臨床試験進行	
2020年 6月 4日	Novavax社 (アメリカ)	ワクチン候補「NVX-CoV2373」の アジュバントを受託	
2020年 7月 20日	Molecular Partners AG (スイス)	治療薬候補「MP0420」の製造を受託	
2020年 8月 18日	Novavax社 (アメリカ)	ワクチン候補「NVX-CoV2373」 アジュバントの受託規模を約1.5倍に拡大	
2021年 6月 8日	BioNTech社 (アメリカ)	Pfizer-BioNTech COVID-19ワクチンの 原材料であるプラスミドDNAの製造を受託	
2022年 2月 9日	BioNTech社 (アメリカ)	オミクロン株に対応したCOVID-19ワクチンの 原材料であるプラスミドDNAの製造を受託	



## ガラスのディスプレイ化や通信機能付加などにより 素材だけでなくソリューションまで提供

次世代ガラスのキーワード  
「ガラスは一等地」  
「マルチファンクション」



### 車載用ディスプレイカバーガラス



・現在アウディ『A8』などに採用されており、  
世界シェアNo.1

### 5G対応自動車用ガラスアンテナ



・NTTドコモ、エリクソンと共同で  
「車両ガラス設置型アンテナ」による5G通信に成功

## ■ 中国新拠点の設置によって、市場拡大が見込まれる車載ディスプレイ用カバーガラスのグローバル供給体制を構築

### 新設生産拠点の概要

社名	艾杰旭汽车玻璃（蘇州）有限公司
事業内容	車載ディスプレイ用カバーガラスの生産
販売開始	2022年



### 車載ディスプレイ用カバーガラスの主要拠点





# 今期業績予想と株主還元

# 2022年 通期業績見通し

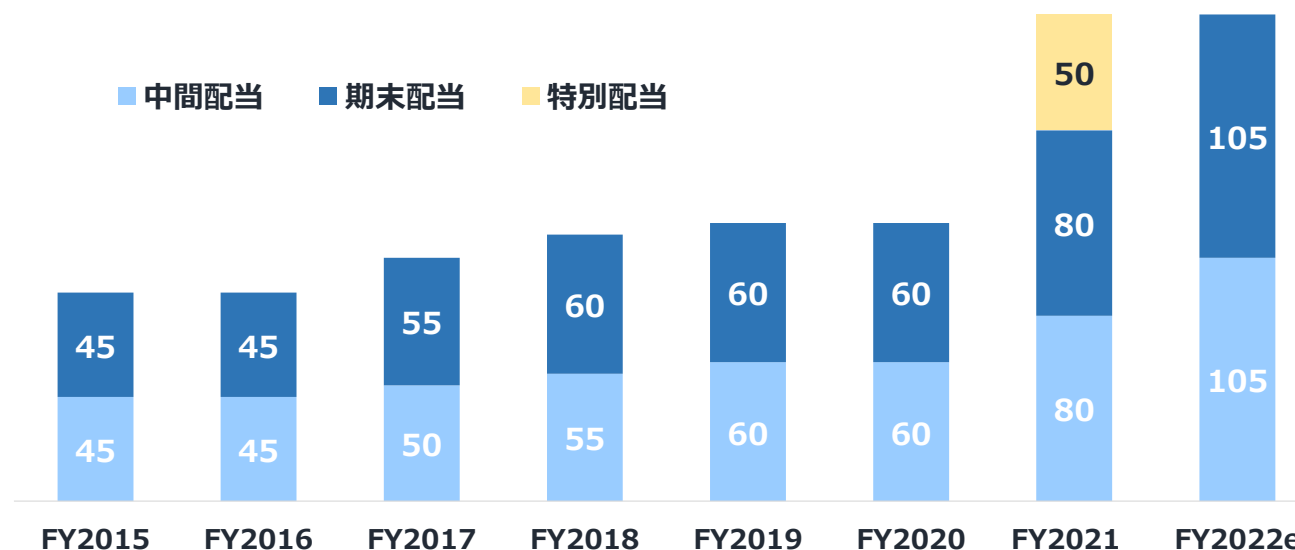
(億円)

	FY2021	FY2022 (2/8予想)	FY2022 (8/2予想)
<b>売上高</b>	16,974	18,000	<b>20,500</b>
<b>営業利益</b>	2,062	2,100	<b>2,300</b>
<b>税引前利益</b>	2,100	1,970	<b>2,170</b>
親会社の所有者に帰属する			
<b>当期純利益</b>	1,238	1,150	<b>1,200</b>
<b>1株当たり配当 (円)</b>	210	210	<b>210</b>
	(普通配当160円)		
	(特別配当50円)		
<b>営業利益率</b>	12.1%	11.7%	11.2%
<b>ROE</b>	10.2%	8.8%	9.1% *

\* FY2022予想のROEは、2021年12月末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用しています。

- 株主還元を着実に実施
- 財務健全性を維持、成長事業への投資機会を確保しつつ、機動的に自社株取得を実施する方針

## 1株当たり配当金額推移（円）



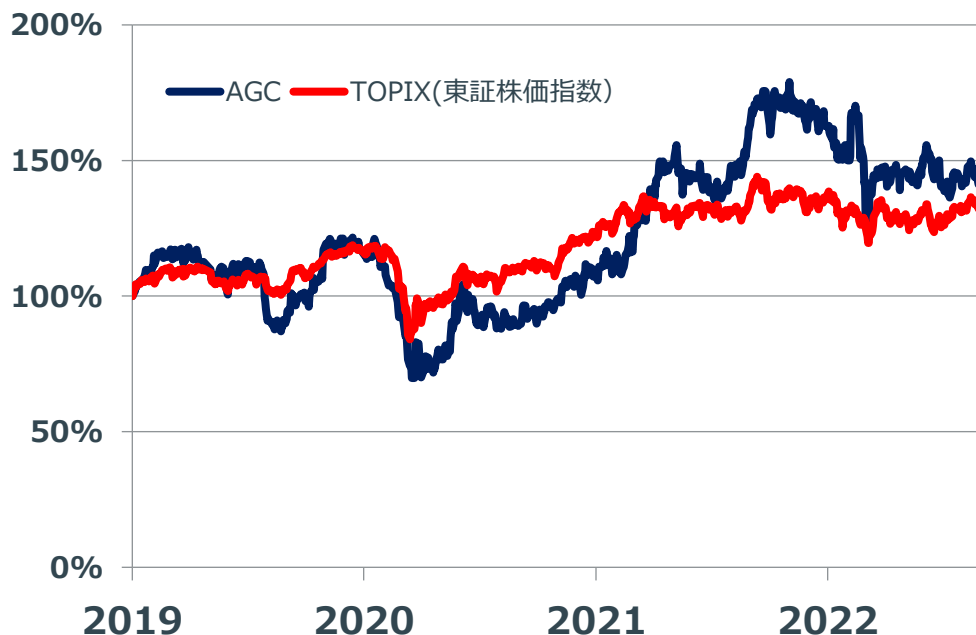
連結配当性向	48%	44%	35%	29%	60%	81%	38%	40%
自社株取得 (億円)	–	100	150	200	–	–	–	未定
連結総還元性向	48%	65%	56%	51%	60%	81%	38%	40%

### 株主還元方針



## TOPIX とAGC 株価の相関

※2019年1月4日を起点に増減率を表示



出所: Bloombergデータをもとに作成

※1: 株価配当利回り =  $\frac{1 \text{株当たり配当金(2022年予想)}}{2022/9/1 \text{株価(終値)}}$

## AGC 株価動向



出所: Bloombergデータをもとに作成

2022年9月1日  
株価 : 4,740円  
株価配当利回り※1 : 4.43%

## 予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はAGC株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。





Your Dreams, Our Challenge

## AGC株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

問い合わせ先 : 広報・I R部

Mail Address : investor-relations@agc.com

Tel : 03-3218-5096

Fax : 03-3201-5390

[www.agc.com](http://www.agc.com)

易きになじまず難きにつく  
人を信ずる心が人を動かす  
世界に冠たる自社技術の確立を  
開発成功の鍵は使命感にあり

AGCは、この創業の精神を礎に、  
お客様とゆるぎない信頼関係を築きながら、  
独自の素材とソリューションで、  
時代のトップランナー達を支えてきました。

私たちはこれからも、互いの知見や技術を掛け合わせ、  
人々の想いの先、夢の実現に挑んでいきます。

## Your Dreams, Our Challenge